

第3回鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議

日時：令和4年10月27日（木）16:00～
 場所：鳥取県庁災害対策本部室
 （オンライン接続）各委員

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議題
 - (1) NCR指定を目指す「鳥取うみなみロード」について
- 4 報告事項
 - (1) NCR指定に向けた推進体制について
 - (2) 鳥取うみなみロードの整備計画について
 - (3) その他
- 5 意見交換
- 6 閉会

1

【全体会議】鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議 出席者

区分	団体名	役職	氏名
外部有識者	ナショナルサイクルルート審査委員会 (株)ARCH・ヒーロー北海道 代表取締役社長	委員	高橋 幸博
サイクリスト	鳥取県サイクリング協会	副会長	生田 仁史
	とっとりサイクルツーリズムの会	会長	山下 眞里
自転車産業	鳥取県自転車商協同組合	副理事長	河井 広道
	(有)森の国 (コグステーション大山)	代表取締役社長	伊澤 大介
観光・経済	鳥取県商工会連合会	会長	土井 一朗
	鳥取商工会連合会西部商工会産業支援センター	所長	澤田 裕一
	鳥取県商工会議所連合会 [代理出席]	企画総務部長	横山 憲昭
	(一社) 日本旅行業協会中四国支部鳥取地区委員会	委員長	久保島 宏
	(一社) 全国旅行業協会鳥取県支部	事務局長	大原 範雄
	(公社) 鳥取県観光連盟	会長	小谷 文夫
交通	(一社) 鳥取県バス協会・(一社) 鳥取県ハイヤータクシー協会	専務理事	橋本 孝之
国	国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所 倉吉河川国道事務所 日野川河川事務所	事務所長 事務所長 事務所長	井上 直 藤原 年生 大塚 尚志
市町村	米子市 [代理出席]	文化観光局長	深田 龍
	鳥取県町村会	会長	宮脇 正道
県	鳥取県	知事	平井 伸治

2

議題（1）NCR指定を目指す「鳥取うみなみロード」について



＜ルート振替理由＞

- 7月に実施した有識者による道路視察会において、**現行ルートに危険な合流地点や狭小トンネルがあり、NCRのルートには適さないとして迂回(振替ルート)するのが適当との意見をいただいた。**
- 振替ルートは、道の駅やサイクリストに優しい宿第1号(山紫苑)などの活用のほか、鹿野地域(街並み、城跡等)を含め、**より多くの観光地をつなぐルートとして、更なる誘客が期待される。**

議題（1）NCR指定を目指す「鳥取うみなみロード」について

《有識者による道路視察会 実施概要》

- 実施日時 令和4年7月16日(土) 8:30～ 14:30
- 参加有識者 ナショナルサイクルルート審査会委員
山中 英生 徳島大学 教授・高橋 幸博 (株)ARCH 代表取締役
- 視察箇所及び手法
鳥取うみなみロードの岩美町から琴浦町までのルートを車で移動しながら、東部中部注意箇所のうち、特に注意が必要な9カ所を抽出して現地視察を実施。
- 有識者意見概要
 - ・浜村周辺の飛砂地域や、路肩幅が取れない狭小トンネル、国道9号への合流ポイントなどは、安全性確保に向けた改善策(ハード整備)が難しいため、迂回(ルート振替)するのが適当と考える
 - ※その他、注意箇所(交通量の多い交差点・合流地点・橋梁部分など)の注意喚起手法について、個別の対応策についてアドバイスをいただいた。



議題（１）NCR指定を目指す「鳥取うみなみロード」について

《ルート振替の検討状況》

- ✓ 本来は「うみなみ」という名のとおり、海岸線を通るルートが望ましいと思われるが多様なサイクリストが安全に利用できることが重要である。
- ✓ 振替(迂回)幅をできるだけ小さくするため、他のルートも検討をしたが、生活道路やトンネルを避けるなど、安全性を考慮。
- ✓ 城跡などの観光地があり、サイクリストの受入環境が整いつつある鹿野地域の活性化にもつながるルートとして提案したもの。

《今後の対応方針》

- ✓ 振替後ルート沿線の住民には、地元自治体である鳥取市と協力して、改めて説明を行う。
- ✓ 振替ルートにもやや勾配のある坂道や狭いトンネルがあるため、現地での看板や、マップ、ホームページなどで注意喚起をしていく。
- ✓ 振替前ルート(国道9号(浜村～白兔間))については、走行するサイクリストに向けてマップ等で注意喚起を行う等、安全確保に向けた取組を進める。

5

議題（１）NCR指定を目指す「鳥取うみなみロード」について

《ナショナルサイクルルート(NCR)推進WGの検討経過》

NCR推進WG委員及び県警察本部に意見照会(9/7発)をしたところ、皆様から賛同との回答をいただいた。

【NCR推進WGでの主な意見】

- 安全性を確保するためにはやむを得ない。県内の中山間地域の魅力をアピールするには、かえってよい。
- 白兔トンネル及び酒津トンネルについては正規のサイクリングルートとするには狭く暗く危険だと思う。迂回ルートが入ることで、海から山を体感できる鳥取ならではのルートになり良い。
- うみなみロードは海沿いを走ることが魅力的なルート。
山側に入るのであれば、本来のコンセプトからずれてしまうのではないか。

6

報告（1）鳥取うみなみロードのNCR指定に向けた推進体制

- 鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議内の「ナショナルサイクルルート推進ワーキンググループ（WG）」を「鳥取うみなみロード」に特化して運用。
- また、新たにNCR指定を目指した具体的取組内容についてタスクフォースを設け議論を進めていくこととする。

鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議

- 県内サイクリングルートに関すること
- サイクリスト受入環境整備に関すること
- 情報発信に関すること

鳥取うみなみロード推進ワーキンググループ

【鳥取うみなみロードのNCR指定に向けた具体的な議論を実施】

	(新)鳥取うみなみロード 走行環境整備タスクフォース(TF)	(新)鳥取うみなみロード 受入環境向上タスクフォース(TF)
目的	鳥取うみなみロードの走行環境向上やNCR指定要件に基づく道路整備について具体的議論を行う	鳥取うみなみロードのNCR指定要件に基づく受入環境向上に関する具体的議論を行う
メンバー	鳥取うみなみロード沿線の市町村や国などの道路管理部局、警察、サイクル愛好家団体などを想定 ※うみなみロード沿線以外の市町村や観光・経済団体は連携会員としての参画	鳥取うみなみロード沿線の市町村や商工団体、観光協会や交通事業者、サイクル愛好家団体などを想定

7

報告（2）鳥取うみなみロードの整備計画について

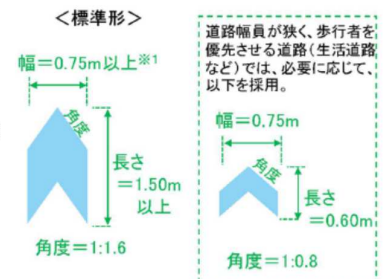
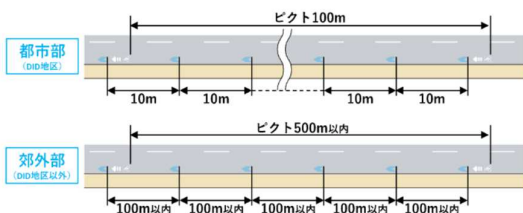
鳥取うみなみロードについて、NCR指定要件をクリアさせるための「鳥取うみなみロード整備計画」の策定に向けて、現在作業中。今後、各タスクフォースなどでの意見を聞きながら、年内の策定を目指している。

鳥取うみなみロード整備計画 ⇒ NCR指定要件のクリアに向けた整備計画

ハード整備(走行環境整備)

- NCR指定要件である、誰もが安全・快適に走行できる環境、誰もが迷わず安心して走行できる環境に向けた整備計画

- 路面標示・矢羽根のサイズや位置の検討・注意喚起看板の仕様検討



ソフト整備(受入環境整備)

- NCR指定要件の受入環境、情報発信に向けた計画

- ダイジョウブシステムなどを活用したNCR指定要件に沿ったサイクリスト受入環境を整備
- 情報発信ツールの構築（マップ作成、ホームページ見直し、二か国語対応など） など

8

令和4年度の県の主な動き

サイクリスト受入環境の整備

※R4.10.1時点実績。[]はR4年度の増加数。

(1) ダイジョーブシステムの運用《安心してサイクリングを楽しむためのサポート体制》

- コグステーション（10施設） [+3施設] ※レンタサイクル等拠点
 - 鳥取市、八頭郡、日野郡において新たなコグステーション誕生
 - * 鳥取砂丘コナン空港、八頭町観光協会、山里Loadにちなんが新規参画！
- サイクルカフェ（150店舗） [+22店舗] ※飲食店
 - サイクリングの拠点となる道の駅内4店も新規参画！
- サイクルポート（119店舗） [+33店舗] ※コンビニエンスストア
 - 新たにセブンイレブン（33店舗）が新規参画！
- サイクリストに優しい宿（22施設） [+5施設] ※宿泊施設
 - 鳥取うみなみロード沿いに新たに3施設認定し、NCR要件クリア！



(2) サイクリングガイドの養成

令和4年度は、座学3回と東郷湖畔での実技講習に13名が参加。サイクリングツアー造成のポイントをはじめ、安全管理などツアー実施に必要な実践的な知識を習得した。



※10/8の実技講習の様子 9

(3) 県内のライドイベントの広がり

【県内で行われた大規模ライドイベント】



今年初開催となった
グランfondク倉吉
ロングコースは164キロ



参加者約500名が参加
鳥取・岩美・八頭を走破



外国人モニターツアーも
同時実施。
次回30回記念大会

【県全域でサイクルツアー機運の高まり】

- ・県商工会連合会の職員向けサイクル体験ツアーや、鳥取駅からの輪行を活用したサイクリングイベントなど、県東部でも気運の高まってきている。
- ・西部では輪行も楽しめる「弓ヶ浜レンタサイクル」（米子駅・境港駅）の開始により、より便利に広域な域内周遊が可能となった。

鳥取うみなみロードのハード整備の促進に向けて

- 令和4年7月に有識者を招いた鳥取うみなみロードの道路視察会を実施。
12月上旬には第2回を開催予定。

スケジュール		取組事項
R4年度	<p>第2回連携会議 (4/27) ▶ NCR指定を目指す県内候補ルートの決定</p> <p>官民WG ▶ 候補ルート振替に関する意見募集</p> <p>第3回連携会議 (10/27) ▶ NCR指定を目指す候補ルートの整備計画策定の進捗よく管理 ▶ 新たなタスクフォースの立ち上げ</p> <p>鳥取うみなみロード 走行環境整備 タスクフォース ▶ 鳥取うみなみロード整備計画の検討 ・ 走行環境の整備</p> <p>鳥取うみなみロード 受入環境整備 タスクフォース ▶ 受入環境の拡充</p> <p>第4回連携会議 ▶ 鳥取うみなみロード整備計画の承認 ▶ R5年度対応事項・役割分担の確認</p>	<p>○情報発信 ・サイクリング専門誌への掲載 ・サイクリングポータルサイト作成 ・ジャパンエコトラック編入(日野川周回ルート、だいせん山の手ルート)</p> <p>○ルート設定 ・NCR指定を目指す候補ルートの決定</p> <p>○受入環境整備 ・「サイクリストに優しい宿」認定制度 施設改修の支援 ・ " " レンタサイクル拠点の整備の支援 ・サイクリングガイドの養成講座の実施 ・サイクリストサポート施設(サイクルカフェ等)の整備</p> <p>○情報発信 ・サイクリング専門サイトへの掲載 ・ジャパンエコトラック編入</p> <p>○ルート整備 ・鳥取うみなみロードの整備計画の策定 ・案内標示や注意喚起看板の整備等</p>
	<p>R5年度</p> <p>次期指定(令和6年度想定)に向けて、鳥取うみなみロードについて各タスクフォースで議論・検討しながら</p> <p>○各道路管理者と連携して、走行環境整備を着実に進める。 ○民間事業者と連携して、受入環境のさらなる充実を図る。</p>	<p>○受入環境整備、情報発信の継続実施 ・ゲートウェイ整備に向けた支援 ・ライドイベント実施 ・レンタサイクル拠点の整備の支援 ・サイクリングガイド養成講座の実施 ・サイクリストサポート施設(サイクルカフェ等)の維持・拡充 等</p>